



関西学院大学大学院 教育学研究科について

関西学院大学大学院
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

主な内容

• 教育学研究科の理念について	3
• 教育学研究科の学びについて	4
• 教育研究科の入試について	12
• 教育学研究科で取得できる免許・資格について	16
• 学費について	19
• 奨学金・研究支援制度について	20

教育理念と構成

子ども理解

教育とは何か

人間とは何か

共生とは何か

人間形成上の諸問題に向き合う教育と研究

乳幼児教育 研究領域

共生教育 研究領域

保育
内容

乳幼児
教育

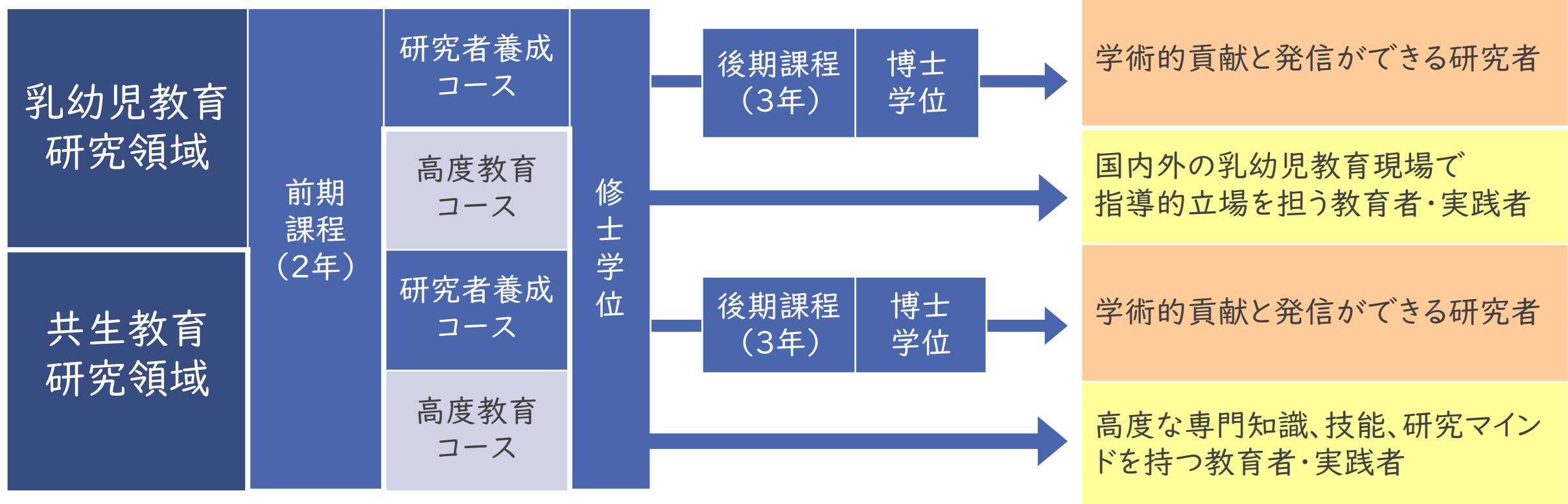
子ども
家庭
福祉

臨床
教育

学校
教育

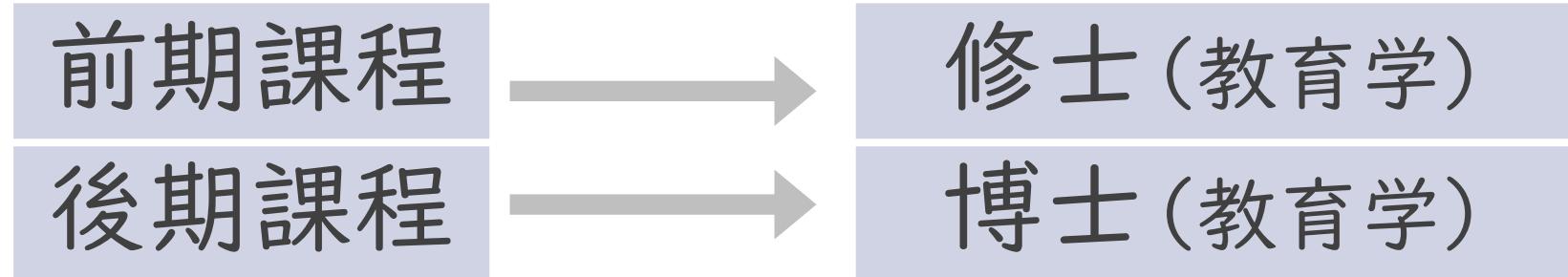
インク
ルーシブ
教育

教育学研究科の構成・学びの目的



ディプロマ・ポリシー（学位授与に関する方針）

教育学研究科は、教育研究上の目的に基づき、博士課程前期課程と博士課程後期課程において、ディプロマ・ポリシーに定める要件を満たす学生に対し、以下の学位を授与する。



カリキュラム・ポリシー(教育課程編成方針)

<博士課程前期課程>

乳幼児教育研究領域カリキュラム
共生教育研究領域カリキュラム

表)カリキュラム科目区分と必修単位数

科目区分	研究者養成 コース	高度教育 コース
研究基礎科目	12	2*
領域専門科目	—	—
フィールドワーク科目	—	2
研究演習	8	8
修了要件修得単位数	32	32

*選択必修

<参考>
研究科パンフレット見開き左・中央ページ
「博士課程前期課程各領域・コース履修モデル」

前期課程フィールドワーク(一例)

テーマ	フィールドワークの目的	フィールドワークの内容
理科教育 環境教育	<ul style="list-style-type: none"> ① 都市開発による水田の孤立化が与える水田生態系への影響とその教材化 ② 学校のビオトープに生息する生物相調査とその教育化 	<ul style="list-style-type: none"> ① 西宮市内・宝塚市内の孤立化した田んぼと孤立化していない田んぼの生物調査とその教材化。合計6筆の水田で調査を毎月実施。 ② 西宮市内の小学校8校のビオトープを毎月調査。イトトンボの行動範囲を調査している。
保育思想	<ul style="list-style-type: none"> ① デンマークの幼児教育および保育者養成の歴史を知る ② 養成校や保育現場での男性保育者の役割と現状を知る 	デンマークの保育者養成校と保育現場を訪ね、男性保育者の悩みややりがい、今後の保育における男性保育者の見通し等についてインタビューを行う。
食育	<p>研究課題「中国a省の小学校における昼食の実態調査と給食導入への動向(仮題)」に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学校給食の知識と理解を深めるため ② 調査方法を学ぶため 	尼崎市内小学校における給食や食育活動を観察、栄養教諭や担任へのインタビューなど。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成方針)

<博士課程後期課程>

研究演習：指導教員の下で博士論文を作成

教育学特殊講義：様々な領域への学びと探究を促す



アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

<博士課程前期課程>

研究者養成コース

1. 保育学・教育学領域における研究者をめざす者。
2. 保育学・教育学領域における学部学修程度の専門知識を獲得し、日本語の論理的文章表現能力を有する者。
3. 研究活動に必要となる保育学・教育学領域における英語文献読解のための基礎的能力を有する者。
4. 関西学院のキリスト教主義に基づく教育理念と本研究科の教育研究上の目的に共感する者。

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

<博士課程前期課程>

高度教育コース

1. 研究マインドをもった高度な保育・学校教育の実践者をめざす者。
2. 保育学・教育学領域における学部学修程度の専門知識を獲得し、日本語の論理的文章表現能力を有する者。
3. 保育・教育現場において奉仕的なリーダーシップを発揮することを自己の使命であると自覚し、学問を通じてさらなる研鑽を積みたい者。
4. 関西学院のキリスト教主義に基づく教育理念と本研究科の教育研究上の目的に共感する者。

アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)

<博士課程後期課程>

1. 保育学・教育学領域における研究者として自立し、さらなる研究活動を自ら推進する能力を有する者。
2. 保育学・教育学領域における修士課程修了程度の専門知識を獲得し、優れた日本語の論理的文章表現能力を有する者。
3. 研究活動に必要となる保育学・教育学領域における英語文献読解のための優れた能力を有する者。
4. 関西学院のキリスト教主義に基づく教育理念と本研究科の教育研究上の目的に共感する者。

入試概要について(試験科目)

入試種別		試験科目		
		専門 科目	専門 外国語	口頭 試問
前期	研究者養成コース 推薦	—	—	○
	研究者養成コース 一般	○	○	○
	高度教育コース 一般・外国人留学生	○	—	○
後期	推薦(※)	—	—	○
	一般	○	○	○

※研究者養成コースを修了し、引き続き後期課程への進学を希望する者に限る。

入試概要について(日程・科目等)

			前期課程 (研究者養成コース)	前期課程 (高度教育コース)	後期課程
第一次入試	出願期間	2025年8月22日(金)～8月29日(金)			期間内必着
	試験日時	9月 9日(火)	10:00- 11:30	専門科目※	専門科目※
			12:30- 14:00	専門外国語(英語)	
	9月 10日(水)	10:00-	口頭試問	口頭試問	
第二次入試	合格発表日	9月19日(金) 速達で志願者全員に通知を発送			
	出願期間	2026年2月5日(木)～2月12日(木)			期間内必着
	試験日時	2月19日(木)	10:00- 11:30	専門科目※	専門科目※
			12:30- 14:00	専門外国語(英語)	専門外国語(英語)
	2月20日(金)	10:00-	口頭試問	口頭試問	口頭試問
	合格発表日	3月2日(月) 速達で志願者全員に通知を発送			

※乳幼児教育研究領域は保育学、心理学等から出題する。※共生教育研究領域は教育学、心理学等から出題する。

<前期課程>推薦入試募集について

<募集領域・コース>

乳幼児教育研究領域 研究者養成コース

共生教育研究領域 研究者養成コース

<出願資格>

次の各項のすべてに該当する者。

- ①本学教育学部4年生に在籍し、その年度の卒業見込の者。
- ②関西学院大学大学院教育学研究科を専願する（入試に合格した場合入学を確約できる）者。
- ③出願時、前年度秋学期までの通算GPAが3.00以上であること。
※入学後、専門外国語学力認定試験を受験し、合格しなければならない。
ただし、修了学期での受験は不可とする。

推薦願提出期間：2025年5月29日（木）～6月26日（木）

<後期課程>推薦入試募集について

<募集領域>

乳幼児教育研究領域

共生教育研究領域

<出願資格>

次の各項のすべてに該当する者。

- ①研究科博士課程前期課程研究者養成コースに在籍中で、修了見込の者。
- ②関西学院大学大学院教育学研究科博士課程後期課程を専願する(合格した場合には入学を確約できる)者。
- ③出願時、今年度春学期までの通算GPAが3.00以上であること。

※入学後、専門外国語学力認定試験を受験し、合格しなければならない。

ただし、後期課程は修了または満期退学する学期での受験は不可とする。

推薦願提出期間:2025年11月7日（金）～11月14日（金）

取得できる免許・資格について

- ・幼稚園教諭専修免許状
- ・小学校教諭専修免許状
- ・中学校教諭専修免許状(社会)
- ・高等学校教諭専修免許状(公民)

※専修免許状の取得にあたっては、
基礎となる一種免許状を取得済または取得見込みの必要があります。

※後期課程在学生対象ですが、専修免許状取得のための学内他研究科履修
および博士課程前期課程授業科目の履修をすることが可能です。

聖和キャンパスでの生活



授業風景



研究報告会



メディア室



院生控室

主な進路(就職先・進路)

- 大阪教育大学
 - 神戸松蔭女子学院大学
 - 桃山学院大学
 - 関西学院初等部
 - 関西学院幼稚園
 - 尼崎市教育委員会（公認心理士）
 - 高知県教育委員会（小学校）
 - 奈良県教育委員会（小学校）
 - 兵庫県教育委員会（小学校）
 - 広島女学院ゲーンス幼稚園
 - 丸亀市教育委員会（幼稚園）
- その他、一般企業など



<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/education/career/>

学費について

2026年度入学生の学費は以下のとおりです。(予定)

前期課程		後期課程	
入学金	¥200,000- (¥200,000-)	入学金	¥200,000- (¥200,000-)
授業料	¥343,500- (¥687,000-)	授業料	¥216,000- (¥432,000-)
教育充実費	¥103,500- (¥207,000-)	教育充実費	¥65,500- (¥131,000-)
合計	¥647,000- (¥1,094,000-)	合計	¥481,500- (¥763,000-)

() 内は年額

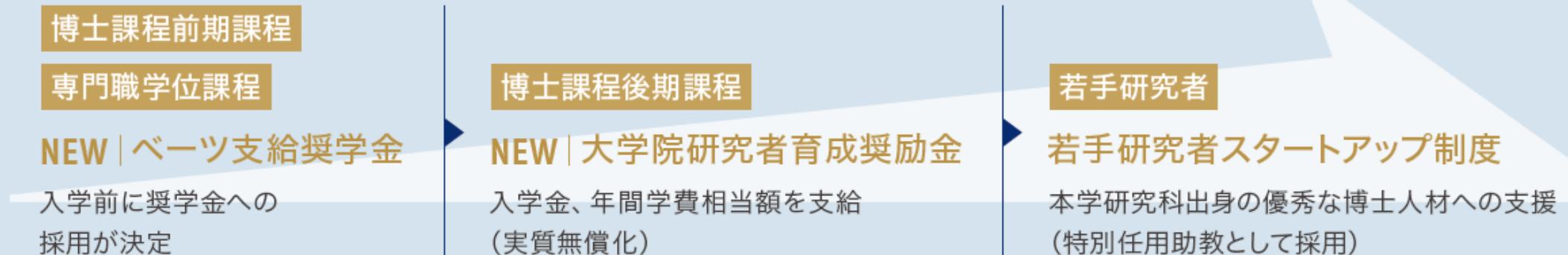
() 内は年額

※入学金は入学時のみ。博士課程前期課程への院内進学者の入学金は半額免除、博士課程後期課程への院内進学者の入学金は全額免除されます。

2025年度より大学院生への奨学金・研究奨励金を見直し、研究者や高い専門性を身につけた高度職業人としてのキャリア形成をめざす大学院生を、充実のサポート体制で継続的に支援します。

- ・博士課程前期課程、専門職学位課程を対象とした**ベース支給奨学金**がスタート
- ・博士課程後期課程を対象とした**大学院研究者育成奨励金**がスタート

【研究者・高度職業人への道を継続的にサポート】



(詳細は大学院総合案内HPにてご確認ください)

奨学金・研究奨励制度 | 関西学院大学 (kwansei.ac.jp)



関西学院大学大学院ベース支給奨学金

21

関西学院大学大学院ベース支給奨学金	
奨学金額 (年額)	原則として学費相当額、学費相当額の3分の1の額 ※実験実習費は在籍する研究科で全員一律にかかる金額を対象とする
対象	博士前期課程(神学研究科キリスト教伝道者コースの一部除く)、専門職学位課程(司法研究科除く)の新入生のうち、研究科から推薦のあった者
採用期間	原則2年間(継続) ただし、1年次の成績等により継続採用を審査
採用方法	各研究科推薦
交付方法	年額を春秋2回に分けて交付 ※春学期は入学手続きと同時に行う
採用時期	入学時(入学前に採用が確定)

(詳細は大学院総合案内HPにてご確認ください)



教育学研究科入学時奨学金 (乳幼児教育研究領域)について

- ・教育学研究科博士課程前期課程 乳幼児教育研究領域在学生の勉学・研究を支援し奨励することを目的として設定された奨学金
- ・奨学金を受給できる者は、関西学院大学教育学部卒で教育学研究科博士課程前期課程乳幼児教育研究領域の研究者コースまたは、高度教育コースに進学した1年生(全員対象)とし、入学年度5月末現在で在学中の者
- ・奨学金は、1人につき1回限り、入学年度に10万円を支給
- ・教育学研究科委員会が奨学生を決定し、研究科委員会が奨学生として不適切と認めた場合は、奨学金の返還を求められます。

大学院生(後期課程)への研究奨励制度について

【博士課程後期課程】 大学院研究者育成奨励金制度

社会で活躍する研究者・博士人材を輩出するため、本学大学院博士課程後期課程の正規学生及び特別学生に入学金（入学時のみ）、年間学費相当額（授業料、実験実習費、教育充実費その他）を支給します。

【博士課程後期課程】 大学院海外研究助成金

海外での学会発表や調査、短期講習にかかる費用の補助。

（詳細は大学院総合案内ＨＰにてご確認ください）

奨学金・研究奨励制度 | 関西学院大学 (kwansei.ac.jp)



大学院修士段階における 「授業料後払い制度」について

- ・国が在学中の授業料を立て替え、大学院修了後の所得に応じて後払い（返還）していく制度となります。併せて生活費奨学金として月額2万円または4万円（選択可）で貸与を受けることができます。生活費奨学金のみの貸与はできません。
- ・支援対象とした授業料は、日本学生支援機構（JASSO）から本学に直接振り込まれ、対象者の授業料に充当されます。なお生活費奨学金は本人に振り込まれます。
- ・卒業後（大学院修了後）の所得に応じて、日本学生支援機構（JASSO）に貸与総額を後払いする仕組みです。
- ・本制度を利用する場合、入学後（4月頃）に日本学生支援機構（JASSO）にも申請を行う必要があります。

（詳細は大学院総合案内HPにてご確認ください）

大学院修士段階における「授業料後払い制度」について | 関西学院大学 (kwansei.ac.jp)





またお会いできることを楽しみにしています